

### 第 35 回津波対策工事点検

2014.12.22(月)午前 10 時 00 分～ 午後 3 時 30 分 浜岡原子力発電所 本館事務棟 5 階

- ・防波壁 … 御前崎市検査監、交通基盤部・島田土木事務所 ((6) 2 班体制で点検実施)
- ・可搬設備の確保…市原子力政策室室長、静岡県危機管理部(3)

### 点 検 項 目

#### 〈防波壁〉

- 3 号放水路部 (継壁) 壁部の基準高、延長の実測 (1 箇所)
- 放水路部 (陸・海側) 塗装の塗膜厚の実測 (3 箇所)
- 地盤改良 (一般部・海側) の表層改良(基準高・深さ)、高圧噴射攪拌(基準高・深さ) (1 箇所) 岩盤レベル確認
- 地盤改良 (一般部・海側) の表層改良(幅・深さ)

#### 〈可搬設備の確保〉

- 午前中 事務所内での「可搬設備の確保(取水・注水ポンプ車)」の概要、書類点検(社内検査記録)の確認
- 午後 【現場確認】取水・注水ポンプ車 7 台の確認  
\* 可搬設備(取水・注水ポンプ車)の確認：マスコミ公開

実測・安全点検の結果、静岡県からは「防波壁については、県の点検基準を満たしていることを確認しました。また、要望として、記録確認のため、現場写真を分かりやすく整理し、保管していただきたい」

「可搬設備の確保について、中部電力の計画どおり行われていることを確認した。今後予定されているホース車等の配備や保管庫の設置についても、計画どおり進めていただきたい」との講評があった。

御前崎市沖室長からは「可搬設備については、緊急時に対して確実に対処できるように、操作等の訓練を重ねていただきたい」との講評があった。

以上